PC専用

地上デジタルテレビチューナー

DS-DT410 BK/WH

取扱説明書

▶各種操作にあたり、特にご注意頂きたい項目を以下にまとめます。

PC専用の地上デジタルTVチューナーです

PC に接続してお使い頂く地上デジタル TV のチューナーです。接続端子は USB となり、受信には付属のディスクを用い視聴ソフトを PC にインストールする必要があります。このため PC を介さずにモニタやアナログテレビに本製品を直接接続してもご使用頂くことはできません。

動作環境をご確認ください

必要動作環境をご確認ください。Windows XP(SP2 以降)/Vista/7/8 に対応しています。
その他、必要な PC の性能は本書 P03 にてご確認ください。

目次

はじめに P02

1. 視聴ソフトのインストール P08
お使いの PC に付属の視聴ソフトをインストールします

2. 接続 P15

3.TV 視聴の準備 P18
テレビを視聴するにあたり、事前に設定と操作が必要です

4.TV 視聴時の操作 P22
チャンネル切り替えや音量調節等の基本操作と、情報表示や録画等の応用操作

5. 機能ウィンドウを使った操作 P27

6. 各種設定 P32

7. 故障かな？ と思ったら P36
不具合時の対処法

製品仕様 P40

お問い合わせ P40

はじめに

この度は本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用にあたり取扱説明書と保証書をよくお読み頂き、正しくお使いください。また、必要なときにお読みいただけるよう大切に保管してください。

セット内容

パッケージの中に以下のものが入っているかよく確認してください。不足品がありましたら、弊社までお問い合わせください。また、改良のため予告無くパッケージ内容が変更されることもあります。予めご了承ください。

- TV チューナー本体
- F 型アンテナ変換コネクタ
- CD-ROM
- 取扱説明書
- クイックガイド
- miniB-CAS カード
- 保証書（パッケージに印刷）

ご使用上の注意

- ご自身で修理や分解をしないでください。高電圧の部品もあり大変危険です。
- 風呂場や台所等の水気のある場所や湿度の高い場所で使用しないでください。また、濡れた手で触らないでください。水気によるショートや感電のおそれがあります。
- 本書に従って正しく接続を行ってください。接続を誤ると故障や損傷、あるいは身体に危険が及ぶおそれがあります。
- お手入れは必ず本製品を PC 及びアンテナから取り外し、乾いた柔らかい布でお手入れを行ってください。アルコール、ベンジン、シンナー等は使用しないでください。
- ホコリが多い／高温多湿／通気が悪い／直射日光があたる場所に置き去りにしないでください。また、車内への置き去りもご遠慮ください。

必要動作環境

- OS：Windows XP（SP2 以 降 ）/ Vista/7/8。
- CPU：Intel Pentium 4, 3.0GHz / Athlon X2 3800+ または同等以上。
- メモリ：1GB 以上
- ハードディスクの空き領域：500MB。録画時別途空容量必要 (80MB/ 分)
- グラフィックカード：1280 × 1024 ピクセル。VRAM128MB 以上。COPP サポート HDMI/DVI 接続時は HDCP 対応モニター
- DirectX9.0 以降対応サウンドドライバー。

本製品の特性

- 本製品は PC に接続してお使い頂くデジタルテレビチューナーです。接続端子は USB となり、受信には付属の CD-ROM を用い視聴ソフトと接続ドライバを PC にインストールする必要があります。このため、PC を介さずに液晶モニタやアナログテレビに本製品を直接接続してもご使用頂くことはできません。
- ディスクドライブの無い PC では CD-ROM によるソフトウェアのインストールが行えないため、弊社 web サイトよりインストーラをダ

ウンロードしてご利用ください。
・双方向サービス、iEPG は使用できません。

商標

・Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8 及 び Microsoft は米国マイクロソフト社の登録商標です。 Pentium は Intel Corporationの登録商標です。

・その他の商標の所有権は各社に帰属します。

あらかじめご了承いただきたいこと

・本書の内容、本製品の仕様・外観等は将来予告なしに変更することがあります。
・本書の内容につきまして万全を期して作成いたしましたが、万一ご不明な点や誤り等、お気づきの点がございましたら弊社サポートセンターまでご連絡ください（お問い合わせ先は付属の保証書をご覧ください）。
・本書の一部または全部、及び付属の CD-ROM を無断で複製することを禁止いたします。また、個人としてご利用になる他は著作権法上、弊社に無断での使用はできません。
・本製品の使用により生じた損害、取扱説明書記載以外の使用方法による故障・損害・逸失利益・第三者からのいかなる請求につきまして弊社では一切その責任を負えません。
・接続機器との組み合わせによる誤作動から生じた故障や損傷に関しましては、弊社では一切の責任を負えません。
・地震や雷の自然災害・火災・第三者からの行為・その他の事故・お客様の故意または過失、誤使用、その他明らかに異常な条件下での使用によって生じた故障や損傷等の損害に関しましては、弊社では一切の責任を負えません。
・故障、修理、その他の理由に起因する損害および逸失利益につきまして弊社では一切の責任を負えません。
・保証書への購入日・購入店の記載の無い物、保証書に記載された内容に相違のある場合等、弊社では一切の責任を負えません。
・本製品は一般家庭での使用を目的に製造されています。特に業務用（店舗展示用や長時間連続使用等）に使用された場合や、一般家庭内でも過度に長時間連続で使用された場合は保証期間内であっても弊社保証の対象外となります。
・本製品は日本国内での使用を想定して製造されています。海外での使用はサポート及び保証の対象外とさせていただきます。

テレビ視聴までの流れ

テレビ視聴までの操作手順は以下のようになります。該当ページをご覧頂き、手順と各種注意を守って操作をすすめてください。

1. 視聴ソフトのインストール

付属の CD-ROM を用いて、お使いの PC に視聴用のソフトと USB 接続用のデバイスドライバをインストールします。これらをインストールしないと本製品をお使い頂けません。光学ドライブのない PC をお使いの場合は、弊社 Web サイトよりソフトウェアをダウンロードしてください。

… P08

2. 接続

チューナー・アンテナ・PC を接続します。

… P15

3. TV 視聴の準備

視聴ソフトを起動した後、チャンネルをスキャンします。ご使用の地域で受信可能なチャンネルを捜す操作で、これを行なわないと地上デジタル放送を受信することができません。

… P18

miniB-CAS カードについて

- miniB-CAS カードは著作権保護を目的としてデジタル放送視聴時には必要な IC カードです。miniB-CAS カードが本体に正しく挿入されていないと、地上デジタル放送を見ることができません。
- miniB-CAS カードは必要ない限り本体に差したままにし、抜かないようにしてください。
- miniB-CAS カードは紛失しないようにしてください。紛失した場合は、B-CAS カスタマーセンターへご連絡ください。
- お子様がいる場合、miniB-CAS カードに触れさせないようにしてください。miniB-CAS カードは小さいため、お子様が口に入れたり飲み込んだりしないよう、特に注意してください。

※ B-CAS カードの所有権は株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズに帰属します。

1. 視聴ソフトのインストール

付属の CD-ROM を用いて、お使いの PC に視聴ソフトと USB 接続用のデバイスドライバをインストールします。これらをインストールしないと本製品をお使い頂くことができません。

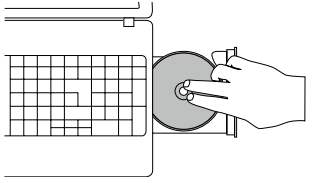
インストールを始める前にご確認ください

［シリアル番号］
シリアル番号が付属の CD-ROM 上に貼り付けてあります。インストールをする際に使用しますので事前にメモ用紙に書き写し、控えをお取りください。

［インストールディスクは大切に保管してください］
シリアル番号及びインストールディスク（CD-ROM）を紛失すると、万一事故が発生して再インストールが必要となった場合にも操作ができなくなります。紛失の危険の無いようにシリアル番号及びインストールディスク、取扱説明書、保証書はまとめて大切に保管してください。

1-1. ディスクを挿入する

PC の電源を ON にし、実行中のアプリケーションがあれば終了してください。付属の CD-ROM を PC のディスクトレイに挿入し、読み込ませます。



1-2. ソフトウェアのインストール

①インストールディスクの中身を表示させ、「Setup.exe」をダブルクリックするとインストール項目選択画面が表示されます（②の図）。
※②の画面が自動で表示される場合もあります。

②インストール項目「ZOX PVR」（視聴ソフト）と「Driver」（ドライバ）に赤いチェックが入っているのを確認したら「インストール」をクリックします。

③はじめに「ZOX PVR」のインストールが始まります。使用言語を選択して「次へ」をクリックします。

④実行・起動中のアプリーケーションがないかを確認した後「次へ」をクリックします。

⑤使用者情報とシリアル番号を入力します。ユーザー名・会社名と、CD-ROM に記載されたシリアル番号（全て必須）を**半角英数字**で入力してください。

シリアル番号は、「S/N:」の次にある「T」から始まる「７桁 - １２桁」の半角英数字です。Ø（ゼロ）とO（オー）、8（ハチ）とB（ビー）、U（ユー）とV（ブイ）を間違えない様にしてください。

⑥インストール場所を選択します。「参照」をクリックするとフォルダー覧が表示されます。選択後「次へ」をクリックします。

⑦プログラムフォルダの名称を決めます。入力後に「次へ」をクリックするとインストールが始まります。完了までしばらくお待ちください。

⑧完了画面が表示されたら「ZOX PVR」のインストールが完了です。「完了」をクリックすると画面が閉じられます。続いてデバイスドライバのインストールが始まりますのでしばらくお待ちください。

⑨インストール確認画面が表示されますのでよろしければ「次へ」をクリックしてください。

Windows XP の場合

ドライバのインストールの最中にこのような画面が表示されることがあります。「続行」をクリックして、インストールを続けてください。

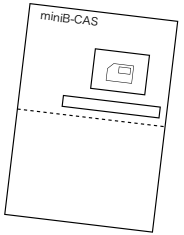
Windows Vista/7/8 の場合

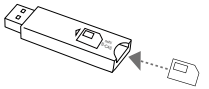
ドライバのインストールの最中にこのような画面が表示されることがあります。「インストール」をクリックして、インストールを続けてください。

⑩インストール完了画面が表示されたら「USB Video/Audio Device Driver」のインストールが完了です。再起動を促すダイアログへは「はい、今すぐコンピュータを再起動します」を選択して「完了」をクリックすると画面が閉じられます。

miniB-CAS カードの挿入

台紙から miniB-CAS カードを取り出し、本体のスロットにセットします。表裏・向きを誤らないようにしてください。





本体裏面

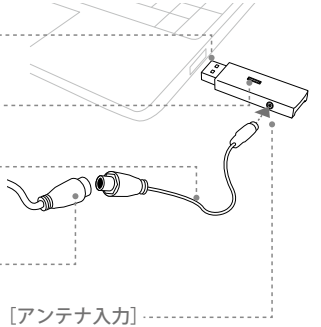
miniB-CAS の表示のある面を表にし、角に切り込みが入っていない方を挿入します。

miniB-CAS カードは小さいため、紛失しないようにしてください。
紛失した場合、B-CAS カスタマーセンターへお問い合わせください。

2. 接続

2-1. チューナーとアンテナの接続

チューナーのアンテナ入力端子にアンテナを差し込み、接続します。



[USB 端子]
PC の USB 端子に接続します。

[パイロットランプ]
アプリケーション起動中に点灯します。

[F 型変換コネクタ]
アンテナコネクタを本体で使用できる方式に変換します。

[アンテナケーブル (別売)]
F 型変換コネクタに接続します。

[アンテナ入力]
付属の F 型変換コネクタを接続します

2-2. PC との接続

チューナーとアンテナを接続後、挿入向きに注意して PC の USB 端子に接続します。接続後、デバイスドライバのインストール・認識動作が行なわれますのでしばらくお待ちください。

Windows XP の場合

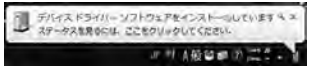
インストール後に初めて本体を PC に接続すると、ダイアログが表示されます。ここでは「いいえ、今回は接続しません」を選択して作業を続けます。

続いて、「ソフトウェアを自動的にインストールする」を選択して「次へ」をクリックします。

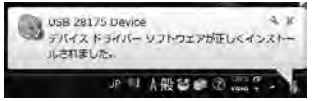
本体の認識作業中に、このウィンドウが表示されますが、「続行」をクリックしてください。

正しくインストールされ、本体が PC に正しく認識されると、このダイアログが出ますので、「完了」をクリックしてください。

Windows Vista/7/8 の場合



インストール後にはじめて本体を PC に接続すると、タスクトレイに「デバイスドライバーソフトウェアをインストールしています」と表示されますので、完了までしばらくお待ちください。



本体が PC に認識されると、タスクトレイにこのメッセージが表示されます。

3.TV 視聴の準備

視聴ソフトを起動した後、チャンネルをスキャンします。ご使用の地域で受信可能なチャンネルを捜す操作で、これを行なわないと放送を受信することができません。

3-1. 視聴ソフトを起動させる

ZOX PVR (Japan DigitalTV) をダブルクリックすると、下図のような 3 つのウィンドウが表示されます。ここでは各部の名称、主な役割等を紹介します。さらに詳しい内容は、第 4 章 TV 視聴時の操作をご参照ください。

3-2. ウィンドウの説明

［**TV ビューア**］：TV 放送及び録画映像の再生画面となります。映像画面上でマウスを右クリックすると、画面の比率や音声ミュート等のショートカットウィンドウが表示されます。

［**コントロールパネル**］：各種操作ボタンが配置されています。TV モード、ビデオモードの切り替え、及び各モードで使用されるボタンが並べられています。テレビ・ビデオ切り替えスライダは現在使用しているモードを表示します。左下図では TV モードが選ばれている状態です。

［**機能ウィンドウ**］：チャンネル、番組表、予約、ビデオ項目等の表示と設定が行えます。

3-3. デバイスの設定

本視聴ソフトで使用する USB デバイスを指定します。

①コントロールパネル上の「設定」ボタンを押すと右図の設定画面が表示されます。
②設定画面左上部の「デバイス」タブが選ばれていることを確認し、「デバイス：」リストから使用デバイスを選択します。
③「適用」ボタンを押すとデバイス設定が適用されます。
④画面右下の「OK」ボタンを押すと設定画面が閉じられます。

［デバイスの設定に関する補足］：一度設定を行い、引き続き同じデバイスを使用している場合、デバイスの設定は不要です。

3-4. スキャン

ご使用地域で視聴可能な放送局を捜します。

①コントロールパネル上の「スキャン」ボタンを押すと、スキャン操作を促すアラート画面が表示されます。「OK」ボタンを押すと右図のチャンネル画面が表示されます。
②チャンネル画面上部の「都道府県：」リストから使用地域を選択します。「CATV を含めてフルスキャン」にチェックを入れるとケーブルテレビの周波数を含めてスキャンします。
③「地域スキャン」ボタンを押すと視聴可能なチャンネルを捜すスキャンが始まります。終了までしばらくお待ちください。
④スキャンが完了すると読み込んだチャンネルのリストが画面左側に表示されます。
⑤以上でスキャン操作は完了です。画面右下の「OK」ボタンを押すとチャンネル画面が閉じられます。

チャンネル画面内のその他操作

[フルスキャン]：地域（都道府県）を指定せずに、地上波の周波数帯域全てからスキャンを行なう場合は「フルスキャン」ボタンを押してください。

[チャンネル情報]：スキャン完了後に画面左側のチャンネルリストから特定のチャンネルを選びます。選択したチャンネル名とチャンネル番号は表示されますが、変更することはできません。

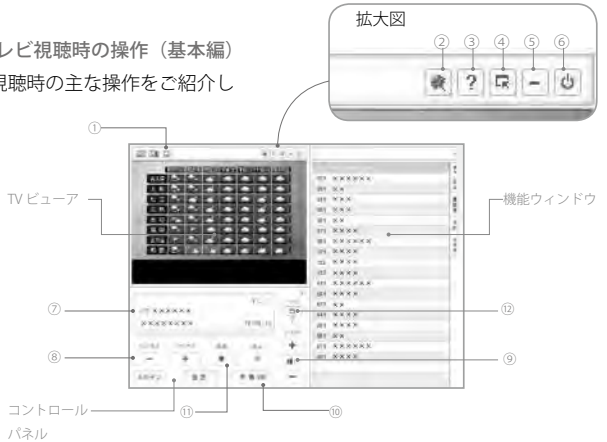
[お気に入り]：チャンネルリスト左端の♥マークを押す毎に♥マークの色の濃淡が切り替わります。濃い♥のチャンネルは機能ウィンドウのチャンネルリストに加えられます。

[インポート・エクスポート]：複数の PC で本製品を使用する際、その都度スキャン操作をする手間が省けます。「インポート」ボタンをクリックすると、以前使用したチャンネルリストを読み込みます。「エクスポート」ボタンをクリックすると、チャンネルリストをファイルにエクスポートします。

4.TV 視聴時の操作

4-1. テレビ視聴時の操作（基本編）

テレビ視聴時の主な操作をご紹介します。



［TV ビューア内の操作］

①ウィンドウの表示変更

・ ボタンを押すとコントロールパネルの表示と非表示が切り替わります。

・ ボタンを押すと機能ウィンドウの表示と非表示が切り替わります。

・ ボタンを押すと画面の表示を初期設定に戻します。

・ ボタンを押すと各ウィンドウが閉じられます。

②ウィンドウの重なりを最前面へ

別のアプリケーションを起動中でも、本視聴ソフトの画面を最前面に表示させることができます。 ボタンを押す毎に機能のオンとオフが切り替わります。

③ヘルプ

ボタンを押すとインターネットブラウザが起動し、使用方法を解説するファイルが開きます。こちらで表示される使用解説は拡張機能を含んだソフトウェアの紹介となります。本製品では一部対応していない機能もございます。

④フルスクリーン

画面全体に TV ビューアを表示します。元に戻すには右クリックをしてメニューから「ウィンドウ」を選択します。

全画面表示の時に画面上でマウスをワンクリックするとコントロールパネルや機能ウィンドウが表示され、ダブルクリックをすると元のサイズでの表示に戻ります。

⑤最小化

ボタンを押すと画面表示が畳まれて PC 画面下部のタスクバーに格納されます。

⑥終了

ボタンを押すと本ソフトウェアが終了します。

TV ビューア上で右クリック

TV ビューアの上にカーソルを移動し、マウスで右クリックをすると下記の操作ウィンドウが表示されます。

- 縦横比率：TV ビューアの比率を「4：3」もしくは「16：9」に変更することができます。
- サイズ：TV ビューアの大きさを変更することができます。
- 全画面／ウィンドウ：TV ビューアの大きさを全画面、もしくはウィンドウ表示とするかを変更することができます。
- サウンド：音声多重放送において主音声、副音声、主＋副音声の音声出力方法を切り替えます。また、複数のサウンドトラックがある番組では、ここで切り替えを行います。
- ミュート／サウンドオン：音声を一時的に消すことができます。
- 字幕 ON：字幕に対応した番組を視聴中に字幕の表示と非表示を切り替えます。字幕が複数ある場合はここで切り替えを行います。
- 文字スーパー：文字スーパーの表示・非表示を切り替えます。複数言語の文字スーパーがあればここで切り替えを行います。
- 終了：視聴ソフト「ZOX PVR」を終了します。
- バージョン情報：シリアル番号、ソフトウェアのバージョン情報を確認することができます。

テレビ映像そのものに字幕・文字スーパーが埋め込まれている場合には、切り替えることができません。
字幕・文字スーパーの表示領域は 3 行に限定されているため、すべてを表示できない場合があります。

［コントロールパネル内の操作］

⑦情報表示

現在時刻、視聴中の放送局や受信状況等が表示されます。

⑧チャンネル切り替え

チャンネル +/- ボタンを押すとチャンネルが切り替わります。

⑨音量調節

+/- ボタンを押すと音量が調節されます。またスピーカーボタンを押す毎に消音と消音解除が切り替わります。

⑩字幕

字幕ボタンを押す毎に、字幕の表示と非表示が切り替わります。字幕表示に対応した番組の視聴時にのみ有効です。

録画、及び録画映像の再生等をご紹介します。

⑪番組録画

● ボタンを押すと現在視聴中のテレビ放送が録画されます。録画を始めると録画ボタンは ❚❚ ポーズボタンに変わります。ポーズボタンを押すと録画が一時停止となり、■ 停止ボタンを押すと録画が停止されます。
録画した番組は設定ウィンドウのビデオ内で指定したフォルダ内に保存されます。

⑫テレビ・ビデオモードの切り替え

テレビボタンを押すと録画した番組の再生モードに、ビデオボタンを押すとテレビ番組視聴モードに替わります。

録画した番組を観る

上記⑫の操作でビデオモードに切り替えた後、機能ウィンドウの「ビ

デオ」タブをクリックします。
機能ウィンドウ内には録画した番組のリストが表示されますので、観たい番組を選んでダブルクリックをすると再生が始まります（アイコンのドラッグによる移動では操作ができませんのでご注意ください）。

映像再生中のコントロールパネル上の操作は次のようになります。

■ 停止：ビデオ再生を停止させます。
⏸ ：ビデオ再生を一時的に停止させます。
▶ 再生：一時停止から復帰し、続きを再生します。
スキップ CM：指定した時間、スキップさせます。
⏩ 早送り／⏪ 巻き戻し：再生内容を早送り、もしくは巻き戻しします。

ビデオを再生させるには、録画に使用したチューナーが PC に接続されている必要があります。

[機能ウィンドウ]
機能ウィンドウを使った操作の詳細は次章「5. 機能ウィンドウを使った操作」をご覧ください。

5. 機能ウィンドウを使った操作

機能ウィンドウではスキャンによって登録された受信チャンネルの一覧や番組表の表示、録画予約や録画した番組の一覧表示や管理等が行なえます。機能ウィンドウ内右端の機能タブをクリックすると表示内容が切り替わります。

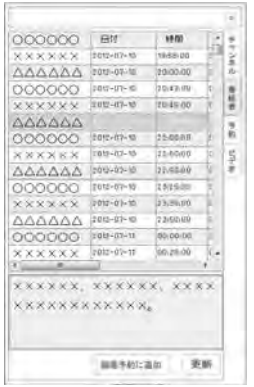
5-1. チャンネルリスト

機能ウィンドウの右端「チャンネル」タブをクリックすると、チャンネルスキャン時にお気に入りに設定されたチャンネルがリスト表示されます。リストをクリックしてチャンネルを切り替えることができます。
録画中は操作ができません。
数字が 600 番で始まるチャンネルはワンセグです。

5-2. 番組表

機能ウィンドウの右端「番組表」タブをクリックすると、現在視聴中のチャンネルの番組内容や情報が画面下部に表示されます。
電子番組表はおよそ一週間分表示されます。
番組表画面から録画予約が可能です。

録画したい番組を選択し画面下部の［録画予約に追加］をクリックすると選択した番組が [予約] に追加されます。 予約内容が最新の情報に更新されるように［更新］をクリックしてください。
録画予約に関する詳細は、録画予約の設定を参照ください。



5-3. 予約

機能ウィンドウ右端「予約」タブをクリックすると予約画面が表示されます（図 5-3a）。

予約画面下部から［追加］をクリックして録画予約を追加、［修正］をクリックして録画予約の変更を行います。録画予約を取り消すには［削除］をクリックします。また、［すべて削除］をクリックすると全ての録画予約が取り消されます。

（図 5-3a）

［録画予約］
新たに録画予約を登録する方法をご紹介します。画面下部の［追加］をクリックすると［録画予約設定］ダイアログボックスが開きます（図 5-3b）。
次項の設定内容を選択後に画面下段の［OK］をクリックすると録画予約が登録されます。

（図 5-3b）

タスク
（タスク名）：録画セッションに名前を付けるか、デフォルトの名前を使用します。
（チャンネル）：録画したいチャンネルを選択します。

時間
（タイプ）：録画の頻度を選択します。一回、毎日、日曜日、月曜日、火曜日、水曜日、木曜日、金曜日、土曜日、月曜日から金曜日、月曜日から土曜日、土曜日から日曜日

（開始日）：上記タイプ欄で［一回］を選択した場合にのみ有効となります。録画開始日を選択してください。

（開始時間）：録画開始時間を指定します。
（録画時間）：録画時間を指定します。

その他の設定
（予約の種類）：予約種類を次から選択します。
・録画予約：番組の録画予約を設定します。
・視聴予約：番組の視聴予約を行ないます。

設定された時間に ZOX PVR (Japan Digital-TV) が起動し、設定した番組が表示されます。

（録画ファイル保存フォルダ）：録画したビデオの保存先を設定します。上記の視聴予約設定時は操作することができません。

［録画予約に関する注意］
・録画中に予約したタスクを実行する時間になった場合、現在実行中のタスクが中止され、予約したタスクが優先されます。
・予約時間が重なるタスクがある場合、［OK］をクリックした後、警告メッセージが表示されます。同時に複数の番組を録画することはできません。
・PC がログオフやスリープ、休止状態やシャットダウン等で、自動的に ZOX PVR が起動できない状態の場合は予約録画ができません。

5-4. ビデオ

機能ウィンドウの右端「ビデオ」タブをクリックすると、これまでに録画した番組の一覧が表示されます（図 5-4a）。

（図 5-4a）

［ビデオウィンドウ内の操作］
（カテゴリの選択）：画面上部からカテゴリを選択すると、選択カテゴリに分類されている内容がリストで表示されます。リストからビデオを選んだ後、下記のボタンをクリックしてそれぞれの操作を行います。

【再生】：選択したビデオを再生します。

【編集】：クリックするとビデオ情報設定ウィンドウが開きます（図 5-4b）。選択されているビデオのタイトルやカテゴリ、また保存先のフォルダの移動などを行います。

（図 5-4b）

【削除】：選択したビデオを削除します。

【参照】：リスト表示されていないビデオ（録画ファイル .ntx）を選択することができます。

ビデオを再生させるには録画に使用したチューナーが PC に接続されている必要があります。

6. 各種設定

コントロールパネルの [設定] ボタンをクリックすると各種設定を行なう画面が表示されます（図 6-1）。画面上部のタブをクリックすることで設定内容が切り替わります。

6-1. デバイス

［デバイス］タブをクリックして表示されるデバイス設定画面（図 6-1）で は ZOX PVR (Japan DigitalTV) で使用するデバイスを選択します。
有効なデバイスがリスト表示されますので、お使いのデバイスを選択してください。
また、電波が弱い場合に自動的にワンセグ映像へ切り替わる設定もここで行います。

（図 6-1）

6-2. ビデオ

［**ビデオ**］タブをクリックして表示されるビデオ設定画面（図 6-2）では映像の輝度と色を調整することができます。また、［インターレース解除］を有効にするとビデオに表れる線を除去することができます。

（図 6-2）

6-3. 録画

［録画］タブをクリックして表示される録画設定画面（図 6-3）では録画したビデオファイルの保存場所や下記の設定を行います。

【フォルダ】
録画したビデオファイルの保存場所を指定します。

【録画予約】
録画予約をサイレントモード（消音状態で録画）で実行させるか、視聴中に録画予約を優先させるかを選択します。

【スタンバイ、または休止モード後の録画予約を完了】
スタンバイ、または休止モードから録画予約が可能な場合、予約録画完了後にシステムをどの状態にもどすかを選択します。
※システムの状態によっては録画後のスリープ／シャットダウンが行えない場合があります。

（図 6-3）

6-5. ビデオ再生

［ビデオ再生］タブをクリックして表示されるビデオ再生設定画面（図6-5）では、ビデオ再生に関する各種設定を行います。

【スキップ CM】
ビデオ再生中、指定秒だけコマーシャル部分等を飛ばして再生します。ビデオモードまたはタイムシフトの最中に、コントロールパネルで [CM] をクリックすると、ここで設定した秒数分の録画がスキップされます。

【レジューム再生を使用する】
このオプションを有効にすると、前回ビデオを停止した部分から続けて再生をすることができます。

（図 6-5）

6-6. パネルスキン

［パネルスキン］タブをクリックして表示されるパネルスキン設定画面（図 6-6）では、コントロールパネルデザインに関する設定を行います。

【選択】
リストからスキンを選択し、プレビューウィンドウで確認します。
確認後［OK］をクリックすると、ここで選択したスキンが適用されます。

（図 6-6）

7. 故障かな？　と思ったら

正常に動作しない場合はこちらのトラブルシューティングをお読みください。不具合の原因とその解決方法を確認することができます。巻頭の注意書き、及び本項をお読みになっても問題が解決されない場合は保証書の内容をご確認の上で、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

PC が本製品を認識しない

・チューナー本体が PC の USB ポートに正しく接続されていることを確認してください。また、PC 側に複数の USB ポートが設けられている場合は別のポートに差し替えて認識するかをご確認ください。

・USB ハブを介して接続している場合は、USB ハブを取り除き、PC に直接接続してください。また、複数の USB 機器をお使いの場合は余計な機器を取り除いた後に接続してお試しください。

・デバイスドライバがインストールされていることを確認してください。
[コントロールパネル] から [プログラムと機能]（Windows XP の場合は、「プログラムの追加と削除」）を開き、USB Video/AudioDevice Driver が追加されていれば、インストールされています。

・上記の作業を行っても問題を解消できない場合は、デバイスを一度 PC から外してからドライバをアンインストールしてください。その後、再度ドライバをインストールしてください。

・ご使用中の PC の使用環境が ZOX PVR (Japan DigitalTV) の動作条件を満たしていることを確認してください。

・下記手順で PC のデバイスマネージャーを使い、インストール状況をご確認ください。

1.［スタート］メニューから［コントロールパネル］を開きます。
2.［システム］を選択し、［ハードウェア］タブをクリックして［デバイスマネージャ］を開きます。
3.［サウンド、ビデオ、およびゲーム コントローラ］でリストされている TV チューナーデバイス（USB28175Device）に問題がないかどうかを確認してください。

・問題がある場合は、デバイスを再インストールしてください。

インストールできない

・シリアル番号は正しく入力できていますか？ シリアル番号は付属 CD-ROM に記載されている「S/N:」の右側にある「T」から始まる「７桁－１２桁」の英数字です。必ず**半角**で入力してください。また、Ø（ゼロ）とO（オー）、8（ハチ）と B（ビー）、U（ユー）と V（ブイ）を間違わないようにしてください。

・ユーザー情報入力画面では、必ず任意のユーザー名と会社名を入力してください。

放送が受信できない
シグナル検索中のままになる
パイロットランプが点灯しない

・パイロットランプは本体が PC に正しく認識され、アプリケーションが起動しているときに点灯します。

・チャンネルスキャンは完了しましたか？　はじめてお使いになる場

合以外にも、引っ越しや移動により使用地域を変更した場合や新しい放送局が開設された場合等は再度チャンネルスキャンが必要となります。

・アンテナは適切に接続されていますか？　また、同じ室内でもアンテナの設置場所や向きによっても受信状況は異なります。次のような場所では受信状況が悪くなる場合がありますので設置の見直しをしてください。［高層建物や山の陰、室内の奥まった場所や地下等］

・深夜や早朝等で、そのチャンネルで放送が行われていないことが考えられます。

・ご使用の地域で地上デジタル放送が開始されているかを確認してください。

・miniB-CAS の挿入方向や表裏を確認してください。

動作が鈍い

・複数のアプリケーションを立ち上げ、プログラムを実行させていると動作や反応が鈍くなります。未使用のアプリケーションはできる限り終了させてご使用ください。
・パソコンの CPU 性能が必要な動作条件を満たしていますか？

音声が出ない、もしくは乱れる

・視聴ソフト、及びお使いの PC の音量と消音設定をご確認ください。

放送時刻がずれる

・地上デジタル放送は配信されるデジタル信号を映像や音声に展開するまでに若干時間がかかります。また、電波状態によって所要時間は変わります。

番組情報の取得

・番組情報は、放送電波に乗せて必要な情報データをダウンロードさせます。データの取得には多少時間がかかります。電波状態の悪い場所ではデータを取得することができません。

映像再生やプレビュー動作ができない

・お使いの PC に DirectX 9.0 以上のバージョンがインストールされていることを確認してください。 Microsoft DirectX 9.0 はグラフィック、ビデオ、3D アニメーション、オーディオ、セキュリティ、性能を向上させるオペレーティングシステムです。
Windows の［スタート］メニューから［ファイル名を指定して実行］を選択し、「dxdiag」と入力すると DirectX のバージョンがリストされます。インストールされている DirectX のバージョンが 9.0 よりも前のバージョンである場合は、最新の DirectX を Microsoft 社のホームページからダウンロードしてください。ダウンロードは無償で行なえます。

映像が粗い

・電波が弱く、ワンセグの映像が表示されていることが考えられます。

・お使いのモニタやグラフィックカードが高解像度による出力に対応していないことが考えられます。

・外部モニタを HDMI および DVI 等のデジタル出力で接続している場合、モニタが HDCP（コピーガード）に対応している必要があります。

著作権エラーが出る

・お使いのパソコンのグラフィックカード、モニタが、著作権保護に対応していません。
COPP/HDCP に対応したモニタ、グラフィックカードを用意してください。

製品仕様

製品名	PC 専用地上デジタルテレビチューナー
型番	DS-DT410 BK/WH
本体サイズ	69 × 24 × 14mm（横幅× 奥行き× 厚さ）、約 20g
電源	USB 5V バスパワー
消費電力	1W
端子	USB、アンテナ入力
チューナー	ISDB-T Full Segment (UHF13~62ch)
動作必要条件	[OS：Windows XP (SP2 以降) / Vista / 7/8] [CPU：Intel Pentium 4,3GHz / Athlon X2 3800 ＋または同等以上] [メモリ：1GB 以上] [HDD：500MB 以上、録画時別途空容量必要（80MB/分）] [グラフィックカード：1280x1024 ピクセル / VRAM128MB 以上 / COPP サポート /DVI・HDMI 接続時は HDCP 対応モニター] [サウンドドライバー：Direct X 9.0 以降]
動作環境	5 ～ 35° C
製造国	中国

お問い合わせ

製造元：株式会社ゾックス
〒 231-0033　神奈川県横浜市中区長者町 3-8-13　TK 関内プラザ 304
電話：0120 - 602 - 302　　ホームページ：http://www.zox-net.com
お電話でのお問い合わせは：月～金曜日の 10 時～ 17 時
※土・日曜日、祝祭日はお休みを頂いております。